



いきいき た・か・た



目次

医療法人 玉昌会 行動指針

低 賞 感 微

- 低：すべてに謙虚な気持ちで接する
- 賞：お互いを思いやり、敬意をはらう
- 感：すべてに感謝する
- 微：微笑みを添えて、態度で示す

基本理念/基本方針/患者さまの権利宣言	2
医局コラム	3
リハビリ室コラム	4
栄養室コラム	5
地域医療連携センターコラム	6-7
心理相談室のご案内	8
通所リハビリの取り組み紹介	9
イベント	10-13
院内勉強会・氷山の一角	15
ボランティア報告	16
掲示板	17
行事予定/編集後記	20

いつまでも健やかに・・・

- - 私たちの願いです。

高田病院 基本理念 基本方針

患者さまの意思と権利を尊重し、
「医療人としての感性（低賞感微）」
に満ちた医療・福祉活動を提供します。

1. 慢性期病院としての豊かな「感性・知識」に基づいたヒューマン・サービスの提供を全職員で目指します。
2. 地域との連携及び病診連携を図り、在宅復帰に向けたシームレスでしかも一貫した高齢者医療や福祉を目指し、地域社会の幸福に貢献します。
3. 予防医学（健康診断・人間ドック）の充実を図り、生活習慣病の予防・早期発見を目指し、地域社会の発展に貢献します。
4. 職員の生活向上と幸福に寄与します。



患者様の権利宣言

すべての人は、人格を尊重され健康に生きる権利を有しています。患者様におかれましては、健康を回復し、維持増進するために、医療スタッフの助言協力を得て、患者様の選択のもとに、最善の医療を受ける事は人として基本的権利です。

【平等で良質な医療を受ける権利】

患者様は本人の経済的社会的地位、年令、性別、疾患の種類などにかかわらず平等で良質な医療を受ける権利が有ります。

【選択の自由の権利】

患者様は担当医師および医療機関を選択し、または変更する権利があります。またいかなる時でも他の医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。

【知る権利】

患者様は、自らの状況（病名、病状、検査結果）について納得するまで十分に説明を受ける権利があります。

【自己決定権】

患者様は納得できるまで説明を受けたのち、医療スタッフの提案する医療行為を自分で選択する、同意して受ける、あるいは拒否する権利があります。

【個人情報の保護】

患者様は、全ての個人情報、プライバシーが守られる権利があります。



インフルエンザの再来に向けて～医局～

2009年は「新型インフルエンザの流行」という現象に我々みんなが振り回された年でした。日本での新型インフルエンザA（H1N1）のパンデミックにおける死亡者数は大体200人程度と言われております。抗ウィルス薬のタミフルの処方により治った方も多いと思いますが、ウィルスは毎年型を変え、耐性を獲得し効果がなくなっている事も一部見受けられます。これは抗生剤と同様です。

「賢者は歴史に学び、愚者は経験に学ぶ」という言葉があるとおり「耐性化→新薬」という構図はいつか破綻します。

これからインフルエンザの時期が到来します。ですから、去年皆さんがしてきた事、即ち、基本的な予防が必要です。

まず、手洗い・うがい等です。また、流行時には外出も必要最低限とし、それでも急に悪寒、頭痛、38℃以上の発熱、全身倦怠感等の感冒様症状の出現を認めた場合は、近くの医療機関を受診しインフルエンザの確認の検査を受けましょう。

インフルエンザと確認された時は、必要な投薬を受け、また感染力が強く、体力消耗が激しいため自宅療養が必要となります。（5～7日間）

その際は水分補給、睡眠等を充分にとりましょう。

このように感染の連鎖を防ぎ、職場への影響を抑えていく事が社会人としての努めです。



今年度のワクチンは新型を含めた三価ワクチンが2905万本生産される予定です。

また、今年は優先順位の設定はしないとの事です。流通も季節性インフルエンザと同様の方法となり、価格も同程度となるようです。

去年の事を考えますとできるだけ早い段階で予防接種を受ける事が肝要と思われます。

「備えあれば憂いなし」と言われるように対応していきましょう。

例：鹿児島市

	一般	65歳以上	非課税世帯 (生活保護受給者)
代金	3,600円	1,000円	0円

料金設定に関しては、『三価ワクチン』ということもあり医療機関が行政と契約を交わした上での料金設定となっています。各市町村で料金はことなりますので、医療機関窓口で確認の上、ワクチン接種を行って下さい。

記事担当：黒木（医師）

摂食・嚥下障害について ～おどろき部屋～

☆今回は摂食・嚥下障害についてです☆

○嚥下障害とは…

「嚥下」とは、水分や食べ物を口の中に取り込んで、咽頭から食道・胃へ送り込むことです。これらの過程のどこかがうまくいかなることを「嚥下障害」といいます。

摂食・嚥下障害の原因は大きく分けて以下の3つがあります。

①器質的原因：食物の通路の構造に問題があり、通過を妨げている。

②機能的要因：食物の通路の働きに問題があり、うまく送り込むことができない。

(※加齢も含む)

③心理的原因：摂食の異常や嚥下困難を訴える患者さまのうち、理学的所見や検査上明らかな異常が認められない場合。

摂食・嚥下障害で起こる内科的問題としては、窒息、誤嚥性肺炎、低栄養、脱水などがあります。

ここで特に誤嚥性肺炎について紹介したいと思います。



○誤嚥性肺炎とは…

病気や加齢などにより、飲み込む機能や咳をする力が弱くなると、飲食物や唾液が細菌とともに気管に入りこみやすくなります。また、胃の内容物が逆流し、誤って気管に入る場合もあります。このような現象を「誤嚥」と呼びます。食べ物が通過する正常なルートは口→口の中→のど→食道→胃ですが、誤嚥のときは口→口の中→のど→気管→肺となります。その結果発症するのが誤嚥性肺炎で、特別な病気がなくても体力の弱っている高齢者には比較的多くみられる病気です。また、「むせがないから安心」というわけではなく、気管の感覚障害などにより、むせていなくても誤嚥していることがあります。むせ(咳反射)のある誤嚥を顕性誤嚥というのに対し、このようなむせのない誤嚥を不顕性誤嚥といいます。寝ている間に唾液の誤嚥を繰り返すことで肺炎を発症することもあり、注意が必要です。

☆次回は食事の介助方法について紹介したいと思います☆

記事担当：有馬（作業療法士）

おすすめレシピ♪

～栄養室～

出世魚ブリ



冬は脂がたっぷりのったブリの美味しさが一段と増す季節です。ブリは成長に応じて名前が変わる出世魚として有名で、その縁起の良さからお正月によく食べられています。

《呼び名の変化》

東京地方ではワカシ→イナダ→ワラサ→ブリ

大阪地方ではツバス→ハマチ→メジロ→ブリ

ブリの栄養価として注目するところは豊富な蛋白質と脂質、タウリン、鉄分です。悪玉コレステロールを減らす効果があるタウリンや血液をサラサラにしてくれるDHAやEPAが多く含まれており、動脈硬化や脳血栓、心筋梗塞を防ぐ効果が期待されます。また、ブリの血合いには鉄分が多く含まれており、貧血気味の方におすすめです。他の魚と比較すると脂が多いため、脂っこさが気になる方は焼魚にし、脂を落として食べるとよいでしょう。

ブリ大根レシピ



(作り方)

- ①大根は食べやすい大きさに切り、柔らかくなるまで下茹でする
(下茹ですること味染み込みやすくなります)
- ②ブリは沸騰した湯にさっとくぐらせ臭みをとる
- ③鍋にブリと大根、Aを入れ5分間煮た後に醤油を入れ味を調える
- ④器に盛ったら茹でた絹さやを盛ってできあがり

(材料2人分)

- | | |
|------|-------|
| ・ブリ | 2切れ |
| ・大根 | 1/4本 |
| ・絹さや | 適宜 |
| ・醤油 | 大さじ3杯 |
| ・砂糖 | 小さじ2杯 |
| ・みりん | 小さじ2杯 |
| ・焼酎 | 小さじ2杯 |
| ・生姜 | 適宜 |
| ・だし汁 | 3カップ |

A

魚の生臭さは生姜や焼酎で煮たり、魚を熱湯にくぐらせる等の工夫をして取り除きましょう！



記事担当：洲崎（管理栄養士）

身体障害者手帳？補装具？

～地域医療連携センター～

身体障害者手帳とは...

身体障害者福祉法【身体障害者の自立と社会活動への参加を促進するために、援助し、保護することによって、身体障害者の福祉の増進を図るための法律（1950年施行）】に基づいて認定された身体障害者に都道府県知事が交付する手帳（1級～7級）。また、一定の障害を有する方（児童を含む）が、医療給付や補装具の交付などの各種福祉サービスを受ける際に証明するための手帳。

※手帳交付はあくまで本人の申請に基づいて行われる！

《障害区分》

- 視覚障害
- 聴覚障害 又は 平衡機能障害
- 音声機能、言語機能 又は そしゃく機能の障害
- 心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう 又は 直腸、小腸、ヒト免疫不全ウィルスによる免疫、肝臓の機能障害
- 肢体不自由

《申請手続き》

- ・指定の診断書
- ・申請書
- ・顔写真（縦4cm×横3cm）
- ・印鑑

★手帳所持により受けられる主な福祉的援助及び該当等級

	重度心身障害者等医療費 助成	所得税・住民税の控除	自動車税・自動車所得税 の減免	Z/E入放送受信料の減免	交通機関利用料金の割引	日常生活用具の給付等	補装具費（非課税）	友愛タクシー券
1級	○	○	○	○	○	○	○	○
2級	○	○	○	○	○	○	○	○
3級		○	○	○	○	○		○
4級		○	○	○	○	○		○
5級		○	○	○	○	○		
6級		○	○	○	○	○		

※上記の制度は、障害部位や等級により、受けられる内容が異なる場合や市町村民税課税状況により受けられない制度もありますので、詳細については、市町村福祉担当課へお問い合わせ下さい。

また、上記制度以外にもサービスを利用出来る場合がありますので、市町村福祉担当課へ御相談下さい。

補装具とは...

病気の治療や残された機能を生かして、日常動作を広げるためのリハビリテーションには欠かせないもの！

具体的には…歩きやすくなる、歩容を改善する、変形の予防・矯正、失った機能の代替、外傷を防ぐ、免荷...などを目的とする。

補装具を作製するには...



リハビリ医や担当セラピストにより、本人の残存機能を生かせる装具を模索し、患者さま・御家族へ十分な説明を行った上で作製を行います。



◆身体障害者手帳で作る

装具を作製する前に申請手続きが必要になります。申請後、更生相談所の判定を受け、許可がおりた時点で作製開始となります。この場合、代金の一部を負担金として納品の時点でお支払頂きます。

※申請前に装具作製を行うと、補助は受けられません。

※申請後に許可がおりるまで、1ヶ月程度の時間を要する。

※手帳に記載されている障害部位に対してのみが対象となる。

★身体障害者手帳以外での作製手段

◆医療保険で作る

装具を作製し、納品になった時点で代金の支払いが発生する。一時、立て替え払いとなるため、支出は大きくなるが...各窓口で手続きすることで保険者の負担分が後日、払い戻されます。

◆生活保護受給者が作る場合

福祉事務所へ事前相談が必要となり、その後、必要書類を配布されます。配布された書類に業者見積書を添付し、申請を行うことになる。

◆労災認定を受けている方が作る場合

労災保険の対象となるため、担当窓口へ事前相談等が必要になります。

※自費での作製も可能！！



記事担当：中野（社会福祉士）

心理相談室からのご案内

～心理相談室～

～ しんどいとき、誰かと話をしたいとき、そんなときに来ていただきたい場所です ～



どこ？

高田病院2階、自動販売機近くのエレベーター横に **心理相談室** があります。



どんなところ？

心理相談室では、入院・通院中の患者さま、またご家族の皆さまを対象とした相談活動と、スタッフを対象としたメンタルヘルス活動を主に行っております。どちらも、無料にて、お一人さまにつき50分程度、お話を伺っております。



どんなとき？

- | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 気分が沈んで憂うつだ | <input type="checkbox"/> 疲れがとれない |
| <input type="checkbox"/> よく眠れない | <input type="checkbox"/> 心配ごとがある |
| <input type="checkbox"/> 食欲がない | <input type="checkbox"/> やる気がでない |
| <input type="checkbox"/> イライラする | ・・・など |



といったような症状はございませんか？

具体的には・・・

- ・ご自分の病気に関する様々な悩み
- ・治療に関するご家族の心配事
- ・入院中の対人関係に関する悩み
- ・医療スタッフとの関係に関する事
- ・



…等でご来室頂いております。



どうやって??

お電話にてお申し込みください。

内線：219 (PHS：172)

外線：099 - 226 - 4325

相談に来られた方のプライバシーは厳重に守られます。安心してお申し込み下さい。

※もし何かわからないことがございましたら、お近くのスタッフまでお声をおかけください。



記事担当：田實（臨床心理士）

集団体操について

～通所リハビリ～

高田病院通所リハビリでは、午後から集団体操を行っています。

対象者は要支援の方々です。

しかし要介護の利用者さまも回を重ねるに連れ参加されるようになり、今ではその日の利用者さまの3分の2程の方が写真にあるように参加されています。



内容は椅子にかけたまま行えるものを中心に、ストレッチや全身をくまなく動かすようプログラムを組んでいます。

筋力トレーニングでは、写真のセラピーバンドを利用しています。

色ごとに（赤、青、緑）バンドの強度が違うので各利用者さまの身体能力にあわせ使用していただいております。

-  = 弱
-  = 強
-  = 中等度

職員の方の参加も大丈夫ですので、興味のある方は是非いらしてください。

介護給付・予防給付の方を対象にした、通所リハビリテーションとなっています。医療との連携を図りながら、重度の方の受け入れもさせて頂いております。是非、御相談下さい。

営業日：月曜～土曜、祝日 9：20～15：35



記事担当：鮫島（介護士）

イベント

ビアガーデン

8月6日 マルヤガーデンズ



8月6日にマルヤガーデンズにて、恒例のビアガーデンが開催されました。しかし、桜島の期限が悪く、今年一番と言っていいほどの大噴火に見舞われ、折角の屋上ビアガーデンが大変な事態になってしまいました。

しかし、参加された職員の皆様の協力もあって、たくさんの灰が舞い散る中ではありましたが、．．．なんとか食事とビールにありつく事が出来ました（^^）v

皆様からは「インパクトのある良い思い出になったよ」と優しい言葉をかけて頂きましたが、幹事としては「来年は絶対に！屋根のある会場でビアガーデンを行うぞ」と強く心に決めた一日でした。



記事担当：松山

夏祭り

8月7日 高田病院



今年も正面玄関並びにデイルームを利用して、高田病院夏祭りを開催しました。職員による出店やボランティア『さわやか会』（日本舞踊）・松原保育園・院内託児所『チェリッシュ・キッズルーム』の演芸等、様々な催しに参加された患者さま・利用者さま・御家族．．．職員までも楽しい時間を過ごすことが出来ました。



記事担当：中野

日本慢性期医療学会

8月24、25日 大阪

- 看護計画基準作成に取り組んで～記録委員の取り組み～
看護部 濱元久美
- 高齢者におけるシゴキシンの血中濃度測定の必要性
薬剤部 英智子
- 当院通所リハビリテーションを利用して、
心身機能向上へとつながった症例について
診療部 東中村翔
- 高齢者の四肢の運動～私達介護士にできること～
看護部 宮司達也

今回参加させていただいた学会は、日本全国から慢性期の医療機関で働く様々な職種の方が参加する、とても大きな学会で、全国の病院や施設の様々な取り組みや、意見を聞くことにより多くのことを学ぶことができました。
今回の経験を今後活かしていきたいと思っております。



記事担当：英

階層別宿泊研修

9月3、4日 中原別荘



今回は当法人（鹿児島地区・始良地区）にて勤続13年以上のベテラン職員を対象に研修を開催しました。普段は勤務地域が違ふとあまり顔を合わす機会もありませんが、メンバーの意見に耳を傾け、また自分の意見を述べる機会もありました。

普段、一生懸命働いているので、立ち止まって振り返る機会になればと思いましたが、研修終了後の報告書には「体験して良かった」や「気づいたこと」「やる気がでた」などうれしい意見が記載されていました。
これまでの豊富な実務経験を活かし、研修会での学びをプラスして更に各職場で活躍して頂けたらと思います。



記事担当：中山（経営企画部企画課）

お誕生日会

9月12日 通所リハビリ室



7.8.9月生まれの方を対象とした誕生日会が開催されました。職員の出し物『水戸黄門』や合唱、ボランティア（大正琴演奏）があり、患者さま・利用者さまのたくさんの笑顔を見ることが出来ました。



工夫を凝らして、年4回の誕生日会で患者さま・利用者さまの普段とは違った笑顔が見られるように、... 努力していきたい! と改めて感じる1日でした。

記事担当：中野

在宅事業部総括会議

10月7日 通所リハビリ室



在宅サービス事業部地域密着型サービス（認知症対応型通所介護：6事業所、小規模多機能型居宅介護：2事業所、グループホーム：1事業所）の平成22年4月～9月までの上半期の総括会議を開催しました。

今回の参加者は80名強で、各事業所の管理者による事業所報告と鹿児島地区理事による総評を頂きました。





鹿児島地区は平成19年に地域密着型サービスをスタートし、早3年が経過しました。振り返ると、西伊敷・常盤・堀江それぞれの事業所は、地域の方のご協力のおかげで今日を迎えることが出来ました。これからも、ご近所づきあいや地元の活動（あいご会や地域清掃）等を大切に、より地域に根ざした事業所に成長したいと考えております。今後とも、ご指導・ご助言よろしくお願い申し上げます。



ハートフルケア西伊敷



ハートフルケア常盤



ハートフルケア堀江

記事担当：中山（在宅サービス事業部）

全日本病院学会

10月10、11日 兵庫

- 病床転換への取り組み 事務部 熊迫健綱
- 職員のメンタルヘルスに関する取り組み（2）
 診時心理面接の実施を通して 診療部 田貫綾
- 回復期リハビリテーション病棟開設に向けて
 診療部 小牧泰裕
- 病床転換
 ～医療ソーシャルワーカーとしてのアプローチ～
 診療部 春田朋美



今回、当院からは、昨年度の介護病棟から医療病棟への転換、さらに回復期病棟取得の経緯から病床転換についての取り組みを3題、そして職員のメンタルヘルスケアについての取り組みを発表させて頂きました。各部署の専門的な視点からみた発表内容であり、予想外の質問に対して的確に回答出来ていたと思います。他医療機関の発表については、内容の濃さ・根拠の示し方・スライドの作り方と「流石！全国レベルの発表は違う」と痛感しました。とはいえ、全国大会での発表という貴重な経験をさせて頂きましたので、今回の経験を今後の業務に役立てるようになっていきたいと思います。



記事担当：熊迫

合同スタッフ会議

10月14日 加治木温泉病院



玉昌会では、毎年10月と2月の年2回、合同スタッフ会議を開催致します。10月14日に加治木温泉病院にて行われた2010年度第1回合同スタッフ会議では、理事長、高田病院、加治木温泉病院の両院長より上半期の評価と反省、また下半期に向けての報告がありました。会議に参加した両病院の医師、各部署の責任者、全在宅サービス事業所の管理者は、気を引き締めるとともに、下半期も病院の質の向上と在宅サービスの充実で地域に貢献していけるように、玉昌会全体でがんばって参ります。



記事担当：岡元

合同運動会

10月17日 高井田保育園



10月17日（日）に第37回 晶貴会・玉昌会による合同運動会が高井田保育園で行われました。園児や施設利用者さま、職員が一緒になり競技を行い、スポーツの秋を満喫しました。

私も初めてこの合同運動会に参加させていただきましたが、幅広い世代の方々が一同に集まり運動会を行うというのは初めての経験であり、素晴らしいことだと感じました。

また、競技にも参加したのですが、皆さんの足をひっぱるという散々な結果になってしまい、ご迷惑をおかけしました。来年はぜひ事前に練習を行い、万全の体制で合同運動会に臨みたいと思います！！



記事担当：宮口

院内勉強会（8月～10月）

8月	「禁煙について」 「小規模多機能介護について」	参加率 86% 参加率 85.3%
9月	「保険請求について」 「患者さまの権利について～手紙～」	参加率 93.5% 参加率 92.3%
10月	「患者さまの呼称について」	参加率 87.9%

毎回8割以上の職員が時間をみつけて、忙しいながらも意欲的に勉強会に参加しております。
職員全員の知識・技術の向上の為、今後も頑張っていきたいと思えます。



記事担当：教育委員会

氷山の一角

ご意見箱は、1階受付前・公衆電話横と各病棟に設置してございます。
患者さま・御家族より頂きましたご意見に対し、当院では毎月開催しております『サービス向上委員会』にて検討し、改善策を導き出して対応させて頂いております。当院の発展のため、皆さまからのご意見をお寄せ頂きますようお願い致します。

今回は、8月に実施した『満足度調査』で頂いた意見を掲載したいと思えます。有難い意見や改善点を指摘して下さる意見と様々な意見を聞くことが出来ました。

- ・なんと清潔な病院だろうと思えました。
- ・職員の方々は一生涯懸命働いており、いつも感謝しております。職員の方々働きやすい職場環境を作ることが患者にとっても良い病院になることだと思います。

- ・施設と病院では違いがあると理解していますので、仕方ないと思っておりますが、入院生活で患者が何を楽しみに何を待ち望んでいるかを知って欲しいと思えます。
- ・患者の持ち物に他患者の物が混ざっていたり、紛失されたりすることが良くあります。忙しい中での対応だとは思いますが、配慮して欲しいです。

貴重なご意見、ありがとうございます。
サービス向上委員会



ボランティア報告

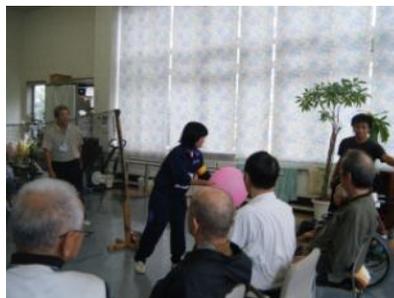


甲東中学校1年生 福祉体験学習

10月22日に甲東中学校1年生4名が福祉体験活動に当院へ来院して下さり、通所リハビリと認知デイ（ハートフルケア堀江）で利用者さまとコミュニケーションを図ることを目的に、主に遊びリレーション等をして頂きました。

最初は緊張していた様子でしたが、だんだん積極性も出てきて楽しくコミュニケーションを図れるようになり、最後は満面の笑みでした。

これからも勉強に、運動に頑張ってくださいね★



*通所リハビリでの活動を通しての感想

学べたことは「目線を合わせて話す」や「相手の目を見て話す」「きちんと話を最後まで聞く」「笑顔を絶やさない」などです。などです。

一番楽しかったことはバレーやトランプです。

このような機会があってとてもためになりました。ありがとうございました。

*ハートフルケア堀江での活動を通して

感じたことは、今までおじいちゃん・おばあちゃんと会話したことがなかったので分らなかったけど、いつもの2倍くらいの声を出さないと声が届かないということです。

オセロや折り紙、貼り絵などをして楽しく遊べてよかったです。

また、こういう機会があればいいと思います。ありがとうございました。



記事担当：春田

ボランティア募集!

当院では、鹿児島市社会福祉協議会ボランティアセンターへ登録を行い、

- ①入院患者さまとの交流を深めて頂ける方
- ②通所リハビリ利用者さまとの交流を深めて頂ける方
- ③通所リハビリ職員の業務補佐をして頂ける方
- ④院内託児所において子供の世話をして頂ける方
- ⑤行事の催し物で演奏・演芸等を披露して頂ける方

を常に募集しています。

ボランティア受付窓口として、地域医療連携センターが設置されていますので、お気軽にお問い合わせ下さい。(担当：中野・春田)

【お問い合わせ】

高田病院 代表 099-226-4325 (内線 388/389)

直通 099-226-4361

AM 9:00 ~ PM 5:00

※日曜・祝日は不在となります。

掲示板



新入職員紹介

- ①氏名 ②部署 ③趣味・特技 ④自己PR



- ①上坂元 勇
- ②地域医療連携センター
- ③カラオケ、料理(チャーハン)
剣道初段、弓道弐段
- ④話しかけやすい容姿をしております。おとなしい人と思われがちですが、小・中・高と体育祭では応援団に所属し、カラオケでマイクを握ると変わります。まだまだ右も左も分からない新人ではありますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。

●診療情報の提供及び開示につきまして

当院では、患者さま・ご家族より診療情報の提供（診療内容の説明）及び開示（カルテ開示）についてお申し出があった際は速やかに対応させていただくシステムになっておりますが、提供・開示の際に必要な条件書類等がございます。

～診療情報の提供及び開示の条件・必要書類・申請方法～
担当の窓口にて対応させていただきます。
御遠慮なく病棟スタッフへお申し出ください。



●セカンドオピニオンにつきまして

患者さま・ご家族が、当院で十分納得していただいて、患者さまが主体的に治療を受けていただく為に、第三者である他医療機関の医師の診療を受けることについては、それに応じさせていただきます。

※セカンドオピニオンとは...

セカンドオピニオン＝第2の意見。主治医以外の医師の意見。
現在の主治医以外の診断や治療方針を聞くことで十分に納得して患者さまご自身が主体的に治療を受けていただく為に実施されています。

『セカンドオピニオン外来』が設置されている医療機関では保険診療が認められ、5,000円で算定されますが、内容によっては自費で10,500円～20,000円支払う所もあります。



個人情報保護方針

当院は、個人の権利・利益を保護するために、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考えます。

個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

1. 個人情報の収集・利用・提供
個人情報を保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集・利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。
2. 個人情報の安全対策
個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講じます。
万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。
3. 個人情報の確認・訂正・利用停止
当該本人（患者さま）等からの内容の確認・訂正あるいは利用停止を求められた場合には、別に定める内部規則により、調査の上、適切に対応します。
4. 個人情報に関する法令・規範の遵守
個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。
5. 教育および継続的改善
個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。
6. 診療情報の提供・開示
診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。
7. 問い合わせ窓口
個人情報に関する問い合わせは、各部署責任者または以下の窓口をご利用ください。
個人情報保護相談窓口：地域医療連携センター

行事予定

高田病院

- 11月 地域連携Net Works情報交換会
- 12月 誕生会（10.11.12月生まれ）
忘年会
餅つき
- 1月 新成人を祝う会

通所リハビリテーション

- 11月 情報公表調査

★買い物訓練
★外出行事
皆さまからご好評を頂いており
随時行っていく予定です。



【編集後記】

夏の暑さも過ぎ去り、朝夕の冷え込みがきびしくなってきましたね。芸術の秋、食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋などよく言われますが皆さんはどのような秋をお過ごしでしょうか？

さて、今回広報誌の編集に初めて携わらせていただきました。広報誌作成の大変さを感じながらなんとか作り上げることができました。これからもよりよいものになるように努力していきたいと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

（編集委員：宮口）

※なお、本掲載分の個人名・団体名につきましては、個人情報保護法に基づき、本人または御家族の同意を得て掲載されております。

※職員による手作りの為、誤字・脱字があるかもしれませんが、ご了承ください。



日本医療機能評価機構認定病院 ISO9001取得

医療法人 玉昌会 高田病院

診療科目

- 内科（人工透析含む） ●消化器科 ●泌尿器科
- リハビリテーション科 ●循環器科 ●皮膚科

〒892-0824 鹿児島市堀江町5番1号

TEL 099-226-4325

FAX 099-222-8386

URL <http://www.gyokushoukai.com>



日本医療機能評価機構認定病院とは...

質の高い医療サービスの提供を支援する目的で、第三者として中立的な立場で病院機能を評価する（財）日本医療機能評価機構に認定された病院です。